

第22回 全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会実施要項

1. 参加チーム 都道府県ヤングクラブバレーボール連盟・都道府県バレーボール協会から推薦された計109チーム。
※参加チームは指定HPを参照
<http://www9.plala.or.jp/youngvolleyball/>
2. 競技方法 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。ルールの変更点及び本大会独自のルール（点数、デューズ制等）については、以下の方針で計画している。
※2019/08/19現在の方針（最終決定は代表者会議内とします。）
試合は、全て3セットマッチとする。
全試合21点先取とする。ただし3セット目は15点までとし、15点先取とする。
なお、両日ともデューズ制は採用しない。

※皆様には全国大会の副審・ラインジャッジをお願いしております。大会前のレフェリークリニックへのご参加をお願いいたします。9月20日（金）15：00～（予定） ご参加いただけない場合も、普段の研修をお願い申し上げます。

※レフェリークリニックにご参加いただける方は、会場の広さを決定するために、指定HPからレフェリークリニック申込みをお願いいたします。8月31日まで
※2日目、1チーム4試合行う可能性があります。（U14男子・U14女子決勝トーナメント）
チーム構成については選手の安全を十分ご配慮ください。
1日目試合終了後、2日目の抽選を行うカテゴリーがあります。**該当チームは必ず抽選会に参加すること。**
リベロにおいて、ピブスの着用は認めない。
※大会1日目について、なみはやドームで全チームによる開会式後、女子：なみはやドーム 男子：大阪府立体育会館 での競技を予定。（2019/08/19現在）U19については検討中
3. チーム構成 1チームの人数は、スタッフ6名と選手18名の計24名以内とし、選手については、試合ごとに最大14名をエントリーするものとするが、**コート内の選手が学校単独チームにならないようにすること。**
大会参加申し込みにあたってのお願い（競技に関する事項について 6.）についての違反とする。
一次申込みが本申込みである。推薦団体から承認を受けたチーム構成から変更して大会に参加する場合（一次申込み書から選手の変更を行う場合）は、その推薦団体の承認を得ること。
二次申込み受付後、JVAMRS登録状況（チーム加入選手一覧）と「参加者情報」を照合する。
チームに登録のない選手・スタッフのベンチ入りは認めない。大会参加にあたってのお願い（大会参加について 1.）についての違反とすることがある。必ず確認の上、データを送付すること。

(重要) 2019年度、JVAMRSの問題で、高体連に加盟している選手はヤング連盟に登録できない。その場合、高体連に登録していることを確認の上、申し込むこと。

有資格者は、日本スポーツ協会マイページ等で有効期限内であることを確認すること。

特別な事情がない限り、1名のスタッフは1役職としてください。

二次申込み後、特別な事情がある場合にスタッフの変更を認める(代表者会議が最終)。但し、変更後も、チームとして、有資格者に関する条件を満たしているものとする。また、代表者会議までにJVAMRSに当該チームのチームスタッフとして登録されているものとする。※スタッフ変更届けはHPに掲載するので、変更の必要が生じた場合、速やかにご連絡ください。当日(代表者会議後：21時に閉館します。)の作業の軽減にご協力ください。

試合中のベンチには、有資格者として登録されているスタッフが必ず在席していること。

大会参加申込みにあたってのお願い(大会参加について 1.) についての違反とすることがある。

(重要)

大会当日、「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者登録証:白色カード」を持参すること。試合中、表示を義務づけます。(IDホルダーは大会事務局で準備：代表者会議で配布予定)

4. 参加申込み 8月31日までに経費の振込と二次申込み(参加者情報・チーム情報・写真・チーム加入選手一覧の送付)を行うこと。

(二次申し込み) 参加費の振込 参加費(15,000円) + 空調費(10,000円) + 情報交換会費(5,000×入力値) + プログラム代金(1,000×入力値)の合計額を振込すること。

個人名ではどのチームか分かりません。

必ず、チームID(1~110) + チーム名でお振込ください。

(振込先)

三菱東京UFJ銀行 寝屋川支店：普通 3634214

日本ヤングクラブバレーボール連盟 橋爪 裕

領収証は発行しませんので、振り込み時の明細をご利用ください。

データ送付 ①指定のURLから「チーム情報」を入力すること。

<https://forms.gle/oqQbBseqQMFVWSW18>

②「参加者情報」を指定のHPからダウンロードの上、送付すること。

③プログラム作成用に写真をデータで送付すること。

④JVAMRS チームのマイページからチーム加入選手一覧出力を行い、「チーム加入選手一覧」を添付すること。この一覧表に選手またはチームスタッフとして記載されていない選手・スタッフはベンチに入ることはできません。

※今回受付後の選手や番号の変更は認めることができません。ご確認ください。

送付前にもう一度ご確認ください。⇒ ※「参加者情報」・写真・チーム加入一覧の3つのファイル名は必ず本大会チームID+チーム名でお送りください。

(例)111寝屋川クラブ 数字は半角 (チームIDはHP内参加チームに記載)

※写真については、1M以上(横10cm×縦6cmで顔が判別できること)で、選手全員・ユニフォーム(背番号一致)で、できるだけ明るい場所で撮影してください。チームスタッフの皆さんもできれば一緒にご撮影ください!

(送付先) volleyball@email.plala.or.jp

大阪府立大学工業高等専門学校 橋爪 裕 080-2001-1574

※「開封確認の要求」ができる方は「要求する」にしてからお送りください。

5. 車での来館 体育館への来館は、公共交通機関を利用すること。特になみはやドームへのバスでの来館は極力避けること。

(自家用車でお越しの際は乗降や荷物のつみおろしを含め、「必ず」駐車場をご利用下さい。)

ただし、なみはやドームへバスで来館しなければならない理由がある場合は、8月31日までにバス来館申請を行うこと(web入力)。警備員雇用経費を利用チームで均等に負担をいただく予定です。

なみはやドーム付近の道路上での駐停車、大阪府立体育会館付近での駐車は保護者等応援の方を含めを含め、チームの責任とし、厳重に注意する。 ※チームの責任として、関係者への周知徹底をお願いいたします。

※駐停車についてのお願いに、ご意見等ございましたら、上の連絡先(送付先)まで「大会前に」お知らせください。

6. 宿泊 再度の確認及びお願い：宿泊を伴うチームについては、要項記載の通り、原則として、大会公式宿泊を利用すること。(大会継続のための最重要課題の1つです)

指定HPから申込書をダウンロードの上、日本旅行担当者まで送付すること。

※再度、指定HP「事務局からのお知らせ」に掲載しているお願いを確認の上、ご理解・ご協力・ご対応くださいますようお願い申し上げます。

要項記載事項 以下、ご同意の上、お申し込みいただいているものと考えております。

原則として、宿泊を伴うチームは、大会中の感染症や台風襲来等、不測の事態発生時における大会本部との連絡調整や安全・安心等の観点から、旅行業法に基づく補償金等の支払いも付保された大会公式宿泊を利用すること。

※事務局の力不足から、皆様のご要望に添えないことも多々あり、ご迷惑をおかけしていることにつきまして、心からお詫び申し上げます。また、様々な観点から様々なお考えがあることは十分理解しておりますし、いただきましたご意見につきましては、担当者との協議の上、次年度以降の改善を進めて参ります。何卒よろしくお願い申し上げます。

7. その他 今後も本大会において、変更、緊急時の対応、各種連絡等は、指定のHP上またはチーム情報で入力したメールで行う。

※事務局からの問い合わせが必要な状態での各種書類等のご提出は絶対におやめ下さい。

お願い 「参加者情報」でご提出いただきました氏名・JVAMRS番号・所属等の情報は

そのまま複数ファイルに展開し、各種作業を進めます。展開後は、単純に、1つのファイル(情報)を修正するだけでは済みません。複数のチーム関係者でご確認くださいよう、重ねてお願い申し上げます。できましたら、選手本

※本件は毎年お願いしておりますが、プログラム・参加証等の修正希望が大変多く発生しております。

再度、一次申込書受付時に、「大会参加にあたってのお願い」について、貴チーム関係各位でご確認・ご同意いただいたものとして受付を受理しております。お手数ですが、再度ご確認ください。(大会継続のための最重要課題の1つです)

※確認のお願い ポスター・HP・プログラム等(次年度以降の事業を含む)で、個人情報保護等の観点で写真等の掲載を希望しない選手がいる場合は、事務局までお知らせ下さい。

ご不明な点がございましたら、申込先までお問い合わせください。

お忙しい中、種々詳細にわたりお願いいたしますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。